

令和2年度 日本スポーツ協会公認上級教師養成講習会 受講の手引き



競技名	
受講番号 (受講決定時に通知)	
氏名	

※講習会参加の際はご持参ください。また、この手引きは資格取得まで保管してください。

※この受講の手引きは日本スポーツ協会のHPからダウンロード可能です

▼トップページ > スポーツ指導者 > 指導者資格を取りたい方-養成講習会 > 上級教師-養成講習会

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html>



公認スポーツ指導者育成基本方針

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ文化を豊かに享受するというすべての人々がもつ基本的な権利を保障するため、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできるスポーツ指導者を公認スポーツ指導者として育成し、望ましい社会の実現に貢献する。

公認スポーツ指導者とは

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタード*の考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる者である。

●公認スポーツ指導者が目指すグッドコーチ像

人物像	キーワード
スポーツを愛し、その意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる人	人が好き、スポーツが好き、スポーツの意義と価値の理解
グッドプレーヤーを育成することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることができる人	プレーヤーやスポーツの未来に責任を持つ
プレーヤーの自立やパフォーマンスの向上を支援するために、常に自身を振り返りながら学び続けることができる人	課題発見・課題解決、自立支援、プレーヤーのニーズ充足、卓越した専門知識(スポーツ教養含)、内省、継続した自己研鑽
いかなる状況においても、前向きかつ直向きに取り組みながら、プレーヤーと共に成長することができる人	逆境・困難に打ち克つ力、ポジティブシンキング、真摯さ、継続性、同情・共感、対象に合わせたコーチング
プレーヤーの生涯を通じた人間的成長を長期的視点で支援することができる人	プレーヤーズセンタード、プレーヤーのキャリア形成・人間的成長、中長期的視点
いかなる暴力やハラスメントも行使・容認せず、プレーヤーの権利や尊厳、人格を尊重し、公平に接することができる人	暴力・ハラスメント根絶、相互尊敬(リスペクト)、公平・公正さ
プレーヤーが、社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人	社会の中の自己認識、社会規範・モラルの理解・遵守、暴力・ハラスメント根絶意識のプレーヤーへの伝達
プレーヤーやプレーヤーを支援する関係者(アントラージュ)が、お互いに感謝・信頼し合い、かつ協力・協働・協調できる環境をつくることができる人	社会との関係・環境構築、チームプレー、感謝・信頼、協力・協働・協調

公認スポーツ指導者育成の3つの方針(3ポリシー)

資格認定方針(ディプロマ・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに基づき、養成講習会の受講等により所定のカリキュラムを修了し、以下の資質能力(思考・判断、態度・行動、知識・技能)を身に付けた者を、公認スポーツ指導者として認定する。

- ・スポーツの価値や未来への責任を理解することができる。
- ・プレーヤーズセンタードの考え方のもとに、暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除できる。
- ・常に学び続けることができる。
- ・プレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる。
- ・求められる役割に応じて、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導することができる。
- ・求められる役割に応じて、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる。

養成講習会実施方針(カリキュラム・ポリシー)

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ指導者に資格認定方針に掲げる公認スポーツ指導者として必要な資質能力(思考・判断、態度・行動、知識・技能)を修得させるため、すべてのスポーツ指導者に共通して求められる資質能力に関する科目と、役割に応じて求められる専門的な資質能力に関する科目を体系的に編成し、養成講習会を実施する。

受講者受入方針(アドミッション・ポリシー)

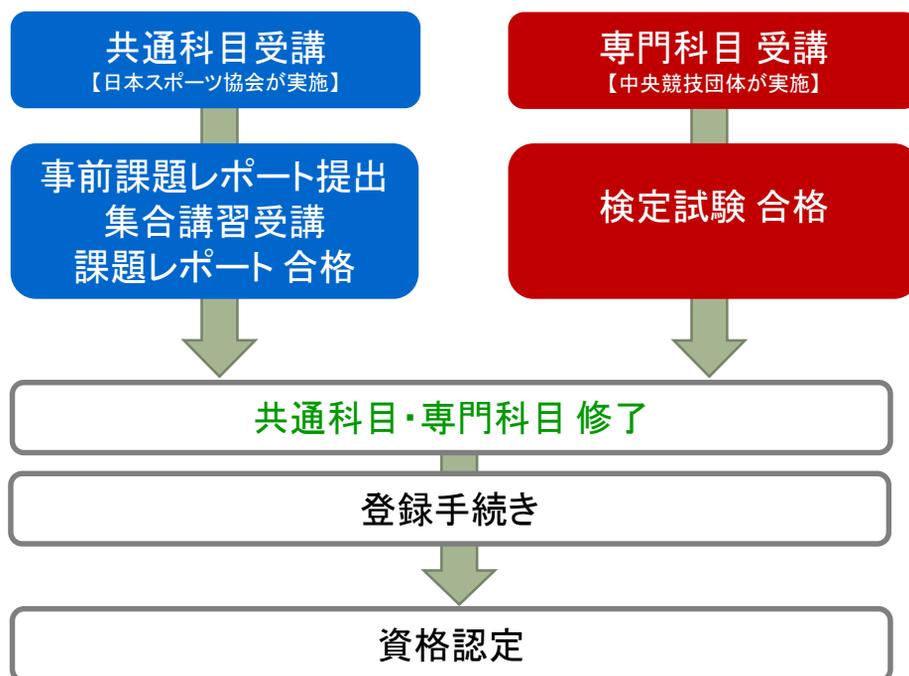
日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに賛同する者で、養成講習会を通じて、スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードのもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献する意欲がある者を、養成講習会の受講者として広く受け入れる。

<目次>

受講の流れ	P5
受講の申し込みから資格認定まで	P6
共通科目Ⅳ集合講習会受講会場一覧／基本日程表	P13
指導者マイページ利用マニュアル	P15
メモ	P28

<養成講習会について>

養成講習会は、日本スポーツ協会が実施する「**共通科目(Ⅳ)**」
各中央競技団体が実施する「**専門科目**」で構成されています。
共通科目と専門科目の両方を「修了」し、登録手続きを完了すれば資格を取得できます。



**「公認上級教師」
(競技別指導者資格)**

役割

クラブや商業・民間スポーツ施設等における実技指導の責任者・チーフを担うとともに、当該施設等の企画・経營業務にあたる。

カリキュラム

共通科目Ⅳ:151時間以上(事前・事後学習と集合講習会により構成)
 専門科目:80時間以上(各中央競技団体がそれぞれ定める)

カリキュラム相関図

専門科目					
メディカル・ コンディショニング資格			アスレティック トレーナー (AT)	スポーツ栄養士 (SD)	スポーツドクター (Dr) スポーツ デンティスト (De)
マネジメント資格	アシスタント マネジャー (AM)				クラブ マネジャー (CM) ※5
フィットネス資格	ジュニアスポーツ 指導員 (Jr)	スポーツ プログラマー (SP)			
競技別指導者資格 ※1	スタート コーチ	コーチ1 ※2	コーチ2	コーチ3 教師	コーチ4 ※3 上級教師※4

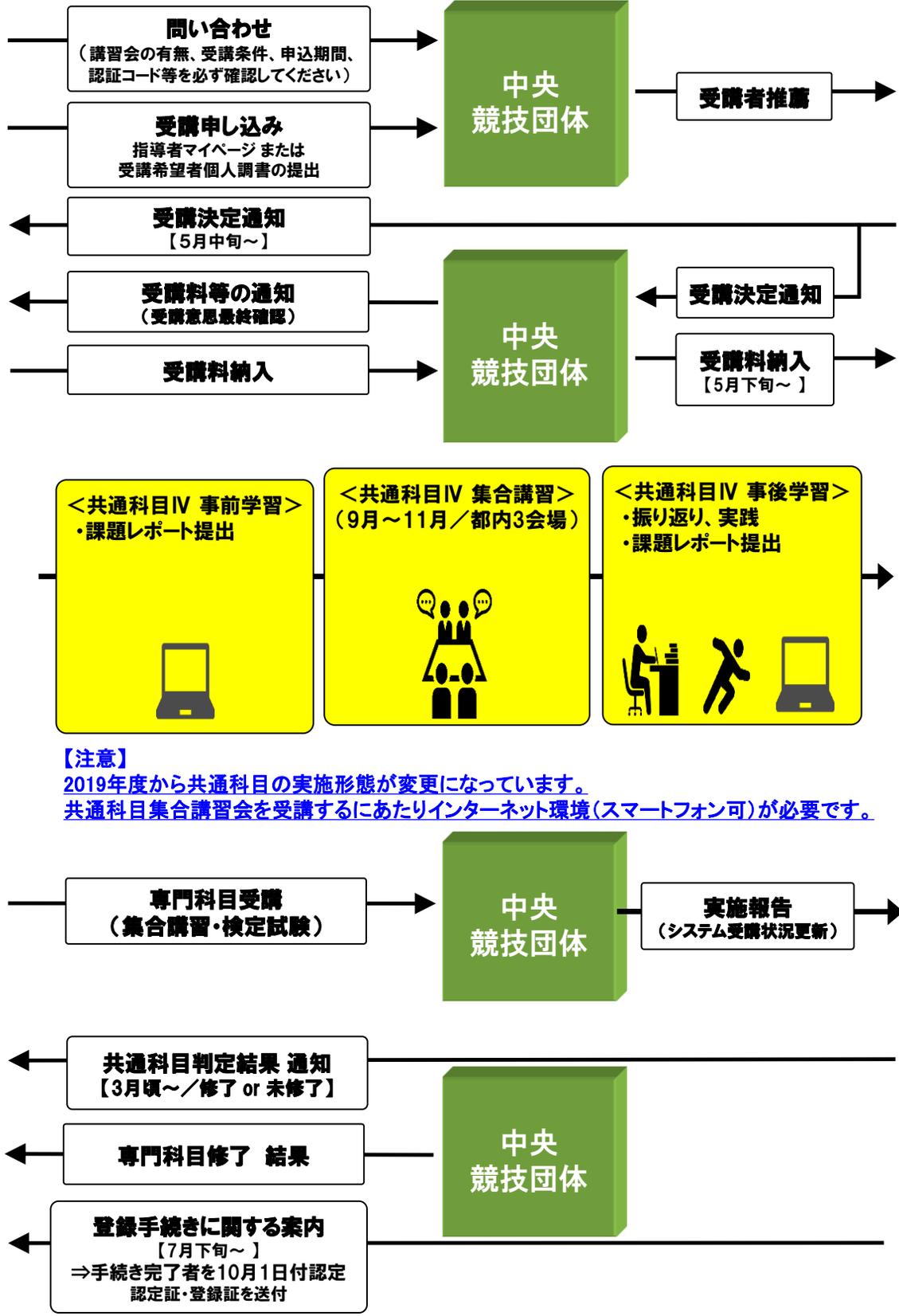
※1 競技によって受講条件は異なる
 ※2 共通科目は通信講座による受講
 ※3 コーチ3の保有が条件
 ※4 教師の保有が条件
 ※5 AMの保有が受講条件

共通 スタート	共通科目Ⅰ	共通科目Ⅱ	共通科目Ⅲ	共通科目Ⅳ	その他
------------	-------	-------	-------	-------	-----

コーチング
アシスタント※2

上級教師 受講の流れ

受講者



JSPO
日本スポーツ協会

【注意】
2019年度から共通科目の実施形態が変更になっています。
共通科目集合講習会を受講するにあたりインターネット環境(スマートフォン可)が必要です。

※1 通知時期などについては、この「受講の手引き」作成時点における予定となります。
※2 競技によって手続き方法などが異なる場合がございますので、当該中央競技団体にお問い合わせください

受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件(上級教師)

- ・受講を開始する年の4月1日現在、満22歳以上の者で、当該競技団体の定める事項に該当する教師資格保有者のうち、以下のいずれかの条件を満たす者。
 - ① 施設の管理運営、組織内指導者やスタッフの育成・指導など、商業スポーツ施設等のマネジメントに携わる者、競技別の専門的指導者として各年代トップレベルの実技指導を行う者。
 - ② 商業施設等において、各種事業に関する計画の立案と運営、指導方針の決定など、組織内指導者の中心的役割を担う者、またはこれから携わる者。
- ・当該競技の教師資格を保有している者。
 - ・受講有効期限内で講習会の全日程に参加が可能である者。
 - ・本講習会の受講に支障がない健康状態である者。
 - ・インターネットサービス「指導者マイページ」から申込ができる者。

※中央競技団体のホームページ等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。

※他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

申し込み方法



指導者マイページからの申し込み

アカウント登録・ログインを行い、中央競技団体が定める期日までにお申し込みください。(詳細は「指導者マイページ利用マニュアル」のページをご覧ください。)

※ 申し込みにあたっては中央競技団体に「認証コード」をご確認ください。

【共通科目の免除申請について】

以下の関連資格等をお持ちの方は、共通科目の免除を申請することが可能です。詳細は次ページをご確認ください。

- ① 当協会公認スポーツ指導者資格【有効期限内】
- ② その他関連資格等

※申し込み後の免除申請は原則できません。必ず申し込み時に申請してください。

※※専門科目の免除要件については、中央競技団体にお問い合わせください。

共通科目免除概要および受講料

保有資格	共通科目Ⅳ	テキスト代 (税別)	共通科目Ⅳ 受講料等(税別)	免除申請時 必要書類	備 考
(1)公認コーチ4【有効期限内(4月1日時点)】	免除	-	0円	登録証(写)※2	
(2)公認上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	-			
(3)公認スポーツトレーナー 2級【有効期限内(4月1日時点)】	-	-	56,000円	-	
(4)公認スポーツトレーナー 1級【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(5)公認コーチ3【有効期限内】	-	-		-	
(6)公認教師【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(7)公認フィットネストレーナー(SP2種)【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(8)公認アスレティックトレーナー(AT)【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(9)公認スポーツ栄養士【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(10)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)保有者	-	-		-	
(11)以下の資格の受講歴がある者で、共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ修了者 公認コーチ/教師(C・B級含む)/アスレティックトレーナー/スポーツ栄養士	-	-		-	
(12)公認コーチ2【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(13)公認スポーツプログラマー【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(14)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)【有効期限内】 <日本レクリエーション協会>	-	-		-	
(15)健康運動指導士【有効期限内】 <健康・体力づくり事業財団>	-	-		-	
(16)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ)保有者	-	-		-	
(17)スポーツリーダー(スポーツ少年団認定員を含む)	-	-		-	
(18)公認コーチ1【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(19)公認ジュニアスポーツ指導員【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(20)公認アシスタントマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(21)公認クラブマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	-	-		-	
(22)野外活動指導者(ディレクタ1級)【有効期限内】 <日本オリエンテーリング協会>	-	-		-	
(23)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)【有効期限内】 <日本レクリエーション協会>	-	-		-	

平成16(2004)年度以前の「免除適応コース修了証明書」をお持ちの方

「免除適応コース修了証明書」の種類	共通科目Ⅳ	受講料(税込)
(1)C級スポーツ指導員/少年スポーツ指導員	-	56,000円
(2)C・B級スポーツ指導員/スポーツプログラマー/少年スポーツ指導員/少年スポーツ上級指導員	-	56,000円
(3)C級教師/C級コーチ/フィットネストレーナー	-	56,000円
(4)C・B級教師/C・B級コーチ/アスレティックトレーナー/フィットネストレーナー	-	56,000円
(5)C級コーチ	-	56,000円
(6)C・B級コーチ/アスレティックトレーナー	-	56,000円
(7)C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマーⅠ期 共通科目修了証明書	-	56,000円
(8)C・B級コーチ共通科目修了証明書	-	56,000円

受講者の決定(5月中旬～)

中央競技団体から推薦された受講希望者の申し込み内容を確認後、受講決定者には以下の書類を送付いたします。
※受講条件を満たさない場合は、受講決定に至らないこともありますのでご了承ください。

送付物(予定)

- (1) 受講決定通知(共通科目集合講習会の受講会場ほか)
- (2) 共通科目集合講習会 受講会場一覧・基本日程表
- (3) 受講決定取り下げ届

※会場定員とシステム処理の都合上、共通科目集合講習会は必ずしも第1希望の会場とならない場合がありますので予めご承知おきください。

※集合講習会は原則全ての講義を同一会場で受講いただきます。部分受講はできません。

受講有効期間について

受講有効期間は**4年間**です。

有効期間内に共通科目、専門科目を修了する必要があります。

有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。

受講有効期間内に受講を辞退される場合は、中央競技団体にご連絡ください。

受講料の納入

中央競技団体からの案内に従い、受講料を納入してください。

※金額(免除内容)、納入方法、納入期限については中央競技団体にご確認ください。

※中央競技団体が定める期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

共通科目(Ⅳ)

免除無し

56,000円(税別)

免除あり

0円



専門科目

**各中央競技団体が
定める金額**

免除あり

0円

受講決定の取り下げを希望される場合

受講決定通知に同封の「受講決定取り下げ届」を中央競技団体に提出してください。

なお、受講料納入後に取り下げても返金はいたしませんので予めご承知おきください。

事前学習(課題レポート)について

共通科目Ⅳ集合講習会までに事前学習(課題レポート)を行っていただきます。
※ 共通科目Ⅳ集合講習会では、一部講義で事前学習において作成した課題レポートを使用して、講義を行います。



① 指導実践



② レポート作成

共通科目Ⅳ集合講習会の受講(9月～11月／予定:3会場)

**※事前学習(課題レポート)を提出していない場合、
共通科目Ⅳ集合講習会は受講できません。**

共通科目Ⅳ集合講習会は3日間の日程となっております。

講義開始後の遅刻および早退は講義欠席とみなします。

なお、公共交通機関の遅れによる場合はこの限りではありません。
(公共交通機関が遅延した場合は、必ず遅延証明書をお持ちください)

持ち物

- (1) 受講決定通知
- (2) 筆記用具
- (3) 上着(冷房対策で必要になることがあります)
- (4) 課題レポート

その他

交通・宿泊については自己手配・自己負担となります。(宿泊先の斡旋はしていません)
お車でのご来場はご遠慮ください。

事後学習(課題レポート)について

提出条件

共通科目IV集合講習会の全日程を受講した方

提出物

課題レポート

※事前学習、集合講習会での学び・気づきを踏まえ、ご自身の指導現場で実際に取り組んだ内容等について、課題レポートを作成・提出いただきます。

提出期限

受講される集合講習会により異なります(詳細は集合講習会にてお知らせします)。

判定結果

日本スポーツ協会から受講者へ直接通知いたします。

集合講習会受講後の流れ

- ①講習会終了後、講習会会場にて課題レポートについて案内
- ②課題レポート提出
- ③課題レポートの判定結果通知

【専門科目集合講習会および検定について】

専門科目集合講習会の開催案内は、中央競技団体から送付されます。
開催期間等の詳細については、中央競技団体にお問い合わせください。
※共通科目集合講習会と日程が重複する場合がありますのでご注意ください。

専門科目の検定・審査は中央競技団体が行います。
結果については、中央競技団体から受講者へ通知されるとともに、日本スポーツ協会にも通知されます。

登録手続きに関する案内 送付(7月下旬～)

公認スポーツ指導者として認定されるには、所定の登録手続き(登録料の支払い・登録内容の確認)を完了する必要があります。

共通科目と専門科目両方を修了された方に登録手続きに関する案内をお送りしますので、お忘れなきようお願いいたします。

登録料 *1

登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入いただく必要があります。

■基本登録料:10,000円/4年間

保有する資格の種類や数に関わらず、一律10,000円/4年間となります。

■資格別登録料:資格により異なる

保有する資格の種類によって異なります。詳細は下記のホームページをご確認ください。

■初期登録手数料:3,000円/1資格

その資格を初めて登録する際にかかる手数料です。更新登録時には不要となります。

有効期間 *2

所定の期日までに手続きを完了された方を、当該年**10月1日付**で認定し、日本スポーツ協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。

資格の有効期間は**4年間**です。

資格の更新 *3

資格を更新するためには、有効期限の6カ月前までに日本スポーツ協会または中央競技団体等が定める研修(更新研修)を受講することが必要です。

すでに別の公認スポーツ指導者資格を保有している方(スポーツリーダー、サッカー、バスケットボールを除く)

***1 有効期間内に別の資格を追加・昇格する場合、基本登録料は必要ありません。**

資格別登録料は、残りの有効期間に応じた期割(4年8期)で算出されます。

***2 有効期限は元々保有している資格に併せられます。**

***3 有効期間内に別の資格を取得するための養成講習会を受講した場合も、更新研修の受講は必要です。**

【同一競技内の昇格の場合】

更新研修受講のタイミングは、有効期限の6カ月前までであれば、昇格の前後どちらでも構いません(水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く)。

【別の競技資格の追加の場合】

元々保有している資格については、更新研修の受講が必要ですが、新しく追加された資格は、有効期間が4年間に満たないことから、更新研修の受講が一度免除されます(水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く)

登録手続きに関する詳細は、日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

▼日本スポーツ協会>スポーツ指導者>登録に関する各種手続き

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid229.html>



【確認】 必ずお読みください

【集合講習会】

会場定員とシステム処理の都合上、共通科目集合講習会は必ずしも第1希望の会場とならない場合がありますので予めご承知おきください。

同じ会場で全日程の集合講習会の参加をもって受講扱いとなります。部分受講は認められません（体調不良、一身上の都合など個人的な事情についても一切考慮致しかねます）。

【事後課題レポート】

提出期限内に課題が提出されなかった場合、いかなる理由があっても共通科目を修了することはできません（期限後の提出は一切認められません）。

【連絡】

当協会からの連絡はメールで行います。指導者マイページに登録しているアドレスを常に最新なものとなるよう設定してください。また、必ず coach@japan-sports.or.jp のメールが受信できるよう設定をしていただくようお願い致します。メールが受け取れない等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

【不適切行為】

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、日本スポーツ協会指導者育成委員会または加盟団体等で審査し、受講資格及び受講済みの科目を全て取り消す場合があります。

【広報】

本講習会風景の写真等は、日本スポーツ協会または加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合があります。

【免責事項】

天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会または加盟団体等が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、日本スポーツ協会または加盟団体等ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

【個人情報の取り扱いについて】

- 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- 「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- 日本スポーツ協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。業務委託にあたっては、当協会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分注意を払っております。
- 当協会個人情報取り扱いについては、日本スポーツ協会HPからご覧いただけます。

トップページ > 個人情報保護方針・特定個人情報基本方針
<https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html>

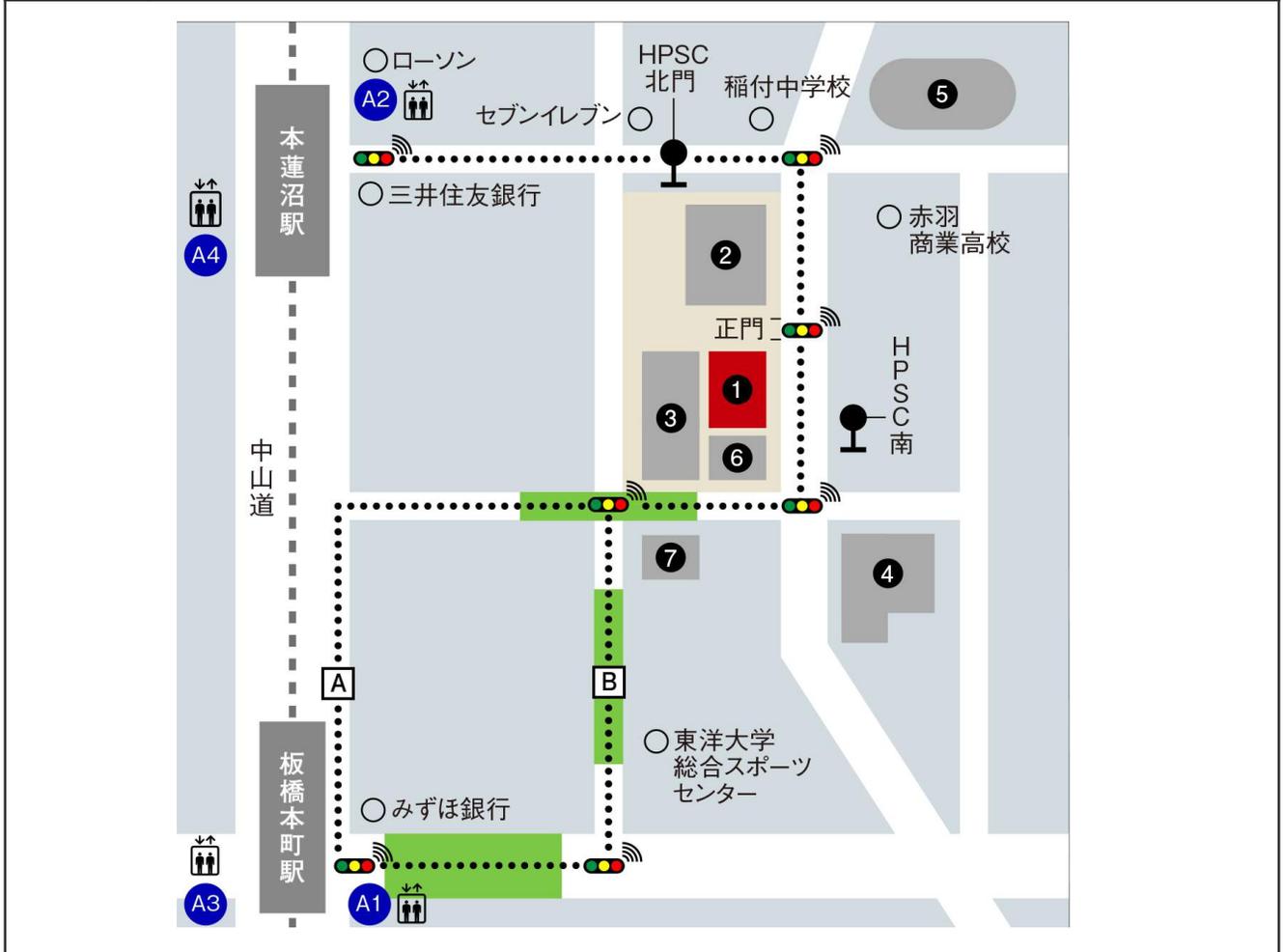


令和2年度共通科目Ⅳ集合講習会 受講会場一覧

都市	会場番号	期 日	会場
東京	第 1 会場	9月25日(金) ~ 9月27日(日)	国立スポーツ科学センター(JISS) 〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
	第 2 会場	10月16日(金) ~ 10月18日(日)	国立スポーツ科学センター(JISS) 〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
	第 3 会場	11月20日(金) ~ 11月22日(日)	国立スポーツ科学センター(JISS) 〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1

第1・2・3会場(東京)「国立スポーツ科学センター(JISS)」

交通	「本蓮沼駅」A2番出口徒歩10分(都営地下鉄三田線) 「板橋本町駅」A1番出口徒歩13分(都営地下鉄三田線) 「赤羽駅」西口5番乗場15分(国際興行バス)
TEL	03-5963-0200



共通科目Ⅳ集合講習会 基本日程表(予定)

		1日目	2日目	3日目
共通科目Ⅳ日程			9:00～ 場作り(導入)	9:00～ プレゼンテーション準備
	10:00	(10:00～10:45) 受付	イノベーション 一次なるステップのためのコーチングシナリオ	10:00～ プレゼンテーション& ディスカッション (アクションプランの発表)
	10:45	(10:45～)オリエンテーション		
	11:00	マイクロコーチング(場づくり)		
	11:45	プレイヤーズセンタード概念の解説		
	12:00	昼食	昼食	昼食
	13:00	コーチングの課題抽出と整理		プレゼンテーション& ディスカッション (アクションプランの発表)
	13:30			
	14:00			
	14:30			
	15:00	オープンスペース学習(OSL) 【内容】 15:00～15:30 OSLの進め方解説と準備 15:30～17:00 第1ラウンド 17:00～18:30 第2ラウンド	イノベーション 一次なるステップのためのコーチングシナリオ	プログラム全体の振り返り
	15:30			終了予定時刻:16:00
	16:00			
	16:30			
	17:00			
	17:30			
	18:00			
	18:30	1日目の振り返り		
			終了予定時刻:19:00	終了予定時刻:19:00

※最終日は講義後に事務連絡をし、その後解散になります。
 ※この基本日程表は予定のため、変更となる場合があります。

指導者マイページ利用マニュアル

- ① 指導者マイページを作成する
- ② 講習会に申し込む

対象資格

- 競技別指導者資格(コーチ1・2・3、教師)

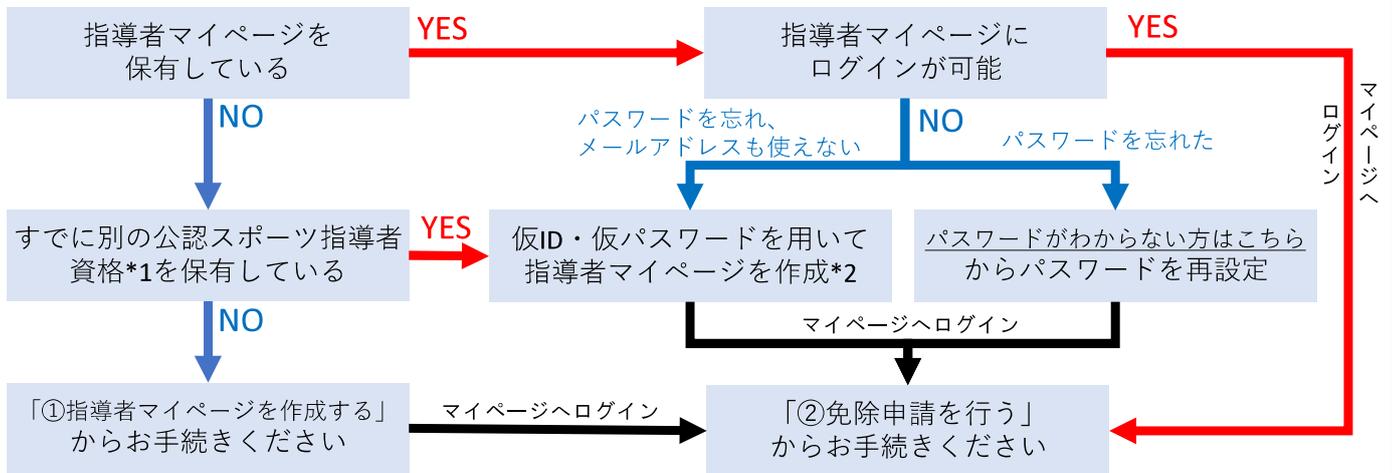
本マニュアルについて

令和2年2月20日現在のものとなります。
最新版につきましては、下記のURLから確認をお願いいたします。

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/ikusei/doc/Coach/2020/mp_manual.pdf



インターネットサービス「指導者マイページ」から申し込みを行っていただく必要があります。「指導者マイページ」ログインまでの手順は以下のフローをご参照ください。



*1 スポーツリーダー、サッカー、バスケットボールを除く

*2 ご希望の方は、公認スポーツ指導者登録係までお問い合わせください TEL：03-5148-1763（平日10時～17時）

①指導者マイページを作成する P4～11

②講習会を申し込む P12～26

①指導者マイページを作成する（アクセス）

指導者マイページ(<https://my.japan-sports.or.jp>)のトップページにアクセス

「新規登録」をクリック



①指導者マイページを作成する（メールアドレス登録）

登録したいメールアドレスを2回入力



「送信する」をクリック

①指導者マイページを作成する（メール受信、URLクリック）

自動送信されてくるメールを開く



URLをクリック

※ メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに振り分けられているか、お使いのプロバイダ等によってブロックされている可能性があります。迷惑メール設定を見直していただくか、別のメールアドレスでの登録をお試しください。

クリック



①指導者マイページを作成する（情報入力）

氏名・生年月日等必要事項を入力



「同意して登録する」をクリック

①指導者マイページを作成する（入力情報確認、登録）

入力した情報に間違いがないか確認



（修正が必要であれば「戻る」をクリック）

間違いなければ
「登録する」をクリック

①指導者マイページを作成する（仮登録メール受信、URLクリック）

自動送信されてくるメールを開く



URLをクリック



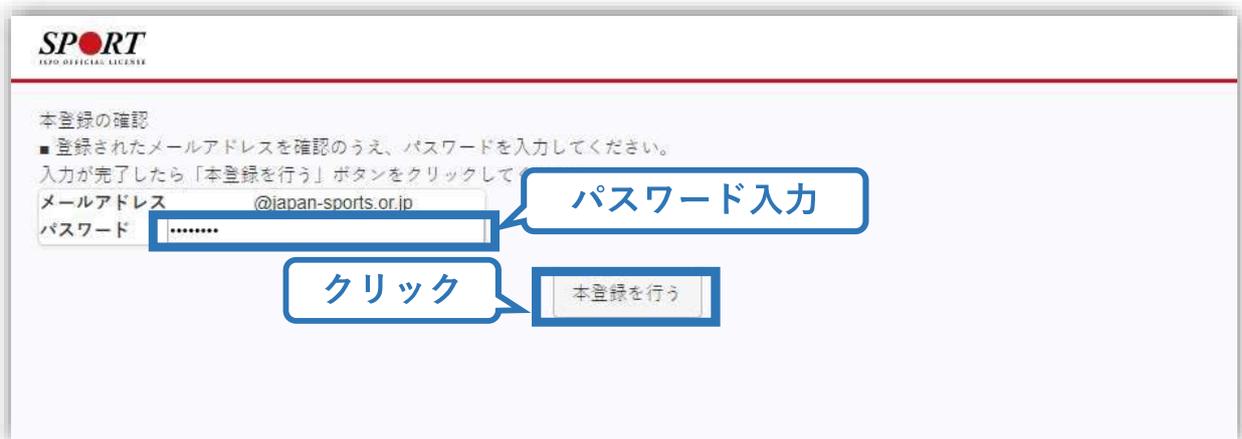
クリック

①指導者マイページを作成する（本登録）

先ほど設定したパスワードを入力



「本登録を行う」をクリック



①指導者マイページを作成する（登録完了）

登録完了！

以下の画面に
切り替わります

登録完了のメール
が届きます



②講習会に申し込む（「指導者マイページ」メニュー選択）

「指導者マイページ」トップページメニューの
「資格を取得する」をクリック



「養成講習会検索」をクリック



②講習会に申し込む（「指導者マイページ」メニュー選択）

「資格を取りたい」の「養成講習会を探す」をクリック

資格を取りたい（養成講習会等）

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を取得するには、各資格で定められたカリキュラム(共通科目、専門科目)で構成された養成講習会を受講・修了する必要があります。

共通科目：共通科目のカリキュラムはスポーツ指導者に共通して必要な内容で、「共通科目Ⅰ」「共通科目Ⅱ」「共通科目Ⅲ」「共通科目Ⅳ」があり、資格によって必要な科目が決まっています

専門科目：専門科目は、資格の役割に応じた専門的な内容となります。

各資格のカリキュラムについてはこちらをご確認ください

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/203/Default.aspx>

養成講習会を探す

（講習・試験の免除について）

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会を受講する際、一定の条件(別資格保有等)を満たすと講習会の受講・試験が免除されます。

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/225/Default.aspx>

共通科目、専門科目のどちらか一方が免除となる場合：

養成講習会にお申し込みいただく際、該当する科目に対し免除申請を行ってください。

共通科目、専門科目の両方が一度に免除となる場合：

共通科目、専門科目ともに免除条件を満たしている場合には、養成講習会の申し込みをせずに資格申請が可能です(共通科目専門科目免除免除申請)。

以下の内容をご確認いただき、条件を満たしている場合は下記「免除免除申請をする」ボタンより申請してください。

免除免除申請をする

なお、申請時期により登録・認定の対象時期が異なります

5月までの申請⇒10月1日付登録対象

11月までの申請⇒翌年4月1日付登録対象

※申請内容に不備がなく、手続きが問題なく行われた場合

②講習会に申し込む（講習会検索）

(例)「コーチ1」にチェック

競技を展開し、該当競技にチェック

画面下部の「検索」をクリックし、該当講習会の「詳細」をクリック

講習会検索

コーチ1に✓

資格

- コーチ1 (指導員)
- コーチ2 (上級指導員)
- コーチ3 (コーチ)
- コーチ4 (上級コーチ)
- 検校
- 上級検校
- スポーツプログラマー
- フィットネストレーナー
- ジュニアスポーツ指導員
- アスレティックトレーナー
- スポーツワーカー
- スポーツ栄養士
- アシスタントマネージャー
- クラブマネージャー
- スポーツリーダー
- スポーツトレーナー1級
- スポーツトレーナー2級
- スポーツチンディスト
- スタートコーチ
- コーチングアシスタント

競技

- 陸上競技
- 水泳
- サッカー
- スキー
- バレーボール
- テニス
- バドミントン
- 卓球
- 柔道
- 剣道
- 空手
- 相撲
- その他

クリックして展開

クリック

1件

講習会コード	講習会名	資格名
CS001	公認陸上競技コーチ1 (JAAFジュニアコーチ) 養成講習会	陸上競技コーチ1

②講習会に申し込む（申込手続き）

内容を確認し、問題なければ「詳細」をクリック



再度表示される内容を確認し、「申込」をクリック

The screenshot shows two stages of the application process. On the left, a '講習会詳細' (Training Course Details) page is displayed. It includes fields for '講習会名' (Public Land Sports Coach 1 Training Course), '資格名' (Public Land Sports Coach 1), and '説明文' (Description). A red box highlights the '申込' (Apply) button. A blue callout bubble with the text 'クリック' (Click) points to this button. On the right, the '申込' (Apply) page is shown, with a red box highlighting the '申込' (Apply) button at the bottom. Another blue callout bubble with the text 'クリック' (Click) points to this button. The application details include '講習種別' (Public Land Sports Coach 1), '申込開始日' (2020/01/01), '申込終了日' (2020/01/24), and '受講料' (22,000 yen).

※以降の画面では「陸上競技コーチ1」を例に説明します

②講習会に申し込む（申込手続き、認証コードの確認）

認証コードの入力が表示される場合は、
実施団体指定の認証コードを入力

※認証コードが分からない場合は、実施団体にご確認ください。

This screenshot shows the application process with a focus on the authentication code input. A red box highlights the '認証コード' (Authentication Code) input field. A blue callout bubble with the text '実施団体指定の認証コードを入力' (Enter the authentication code specified by the implementing organization) points to this field. The rest of the application details are visible, including the course name, dates, and fees.

②講習会に申し込む (申込内容、個人情報の確認・入力)

画面をスクロールし、「個人情報」の確認

「連絡先情報」の入力

公認陸上競技コーチ1 (JAAFジュニアコーチ) 養成講習会 令和2年度公認陸上競技コーチ1 養成講習会申込

講習会名	公認陸上競技コーチ1 (JAAFジュニアコーチ) 養成講習会
資格名	陸上競技コーチ1
説明文	公認陸上競技コーチ1資格取得のための養成講習会です。 *JAAFジュニアコーチ資格科目検定受験を希望の方は、最下段の「共通科目」のみ受講希望」を必ずお読みください。
添付書類	※書式していない場合は、講習会費金は表示されません。 ※申込の際に、「講習コード」が送付される場合は、養成団体に問い合わせください。なお、最下段の「共通科目」のみ受講希望」への申込のみの場合は、お住まいの所属団体のホームページから入力いただけます。ご了承ください。
別) 主催者	Thokkaido)
開催名	令和2年度公認陸上競技コーチ1養成講習会
申込開始日	2020/8/10
申込終了日	2020/8/24
主催団体	公益財団法人日本スポーツ協会
説明文	養成団体に送付してください。
添付書類	

対象科目

対象科目	共通科目1 陸上競技指導員資格科目
------	----------------------

金額

受講料	22,000円
-----	---------

会場・日程



個人情報

登録番号
氏名
ローマ字
生年月日
自宅電話番号
メールアドレス
主な所属団体名
郵便番号1
住所1(必ず前段から記入してください)
郵便番号2
住所2(必ず前段から記入してください)
郵便物送付先
職種
小学校教員 勤務先名 日本

個人情報編集する

連絡先情報

自宅FAX
※宛先を明記しなくても構いません

携帯TEL [選択]
※平日の昼間にかけられることをご希望の場合は、必ずお申し込みください

携帯email [選択]
※講習会や検定試験の開催期間中などにおいて、緊急時の連絡や緊急時の連絡がとれない場合に連絡するためのものであり、通常の連絡や送付することはありません。

情報に誤りがないか確認してください

入力

②講習会に申し込む (免除の実施、「しない」の場合)

共通科目、専門科目ともに免除を行わない場合は免除の実施「しない」にマーク

画面をスクロールし、「スポーツ指導者の活動に関する調査」に進む

免除申請

免除の実施 する **しない** しない

日本スポーツ協会公認資格有資格者として免除を行う

共通科目

免除対応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う

その他免除理由

専門科目

しない

免除対象資格により、免除を行う

その他免除理由

添付書類

添付書類 追加



スポーツ指導者の活動に関する調査

※本アンケートでの「スポーツ指導」はスポーツの技術指導に加え、以下のような活動も含まれます。
・アシートの指導・リハビリテーションなど (スポーツドクター、アシスタントトレーナー)
・幼児スポーツクラブの運営など (クラブマネージャー、アシスタントマネージャー)

あてはまるものすべてにチェックしてください。

1.自身の資質向上のため
 2.社会的認知を高めるため
 3.周りの人からの薦めで
 4.競技団体の薦めで
 5.大会出場に必要なため
 6.指導対象者に認めてもらうため
 7.自身のスポーツ指導のため
 8.その他

Q1. あなたが講習会を受講する理由は何ですか。 [選択]

上記1.~8.の中で本講習会受講の最大の理由を1つ選び、その項目の番号をお答え下さい。
最大の理由: ...

あてはまるもの1つにチェックしてください。

Q2. 過去1年間に少なくとも1回以上、スポーツ指導を行いましたか。 [選択]

A. 行った
 B. 行っていない (過去1年間は行ってないが、それ以前に行っていた)
 C. 行っていない (これまで指導を行った経験がない)

全て入力後、「確認」をクリック

②講習会に申し込む（免除の実施、「する」の場合）

免除の実施「する」にマークし、
共通科目、専門科目ともに該当箇所マーク

The screenshot shows the '免除申請' (Exemption Application) form. It is divided into '免除の実施' (Implementation of Exemption) and '専門科目' (Special Subjects). Under '免除の実施', the 'する' (Do) radio button is selected. Below it, the '日本スポーツ協会公認資格有資格者として免除を行う' (Apply for exemption as a holder of a recognized qualification from the Japan Sports Association) option is selected. A callout bubble points to this selection with the text '該当箇所にマーク'. The form fields include '資格名' (Qualification Name) with the example '例:アシスタントマネジャー', '登録番号' (Registration Number) '0123456(数字7桁)', and '有効期限' (Validity Period). Under '専門科目', the 'その他免除理由' (Other exemption reasons) option is selected, with a text box containing 'スポーツリーダー、スポーツ少年団認定員等の資格を保有の方はこちら'. A callout bubble points to this section with the text '該当箇所にマーク ※免除要件は資格によって異なります ※専門科目の免除を行わない場合は、「しない」にマーク'. At the bottom, the '添付書類' (Attachments) section has the '追加' (Add) button highlighted, with a callout bubble stating '免除申請を行う場合、証明書類の添付が必要です。' (When applying for exemption, attachments of certificates are required).

②講習会に申し込む（免除の実施、共通科目免除の場合）

共通科目の免除内容を入力

申請内容(保有資格や書類等)によって選択する項目が異なります。

The screenshot shows the '免除申請' (Exemption Application) form for common subjects. The '共通科目' (Common Subjects) section is active. Three options are listed: A: '日本スポーツ協会公認資格有資格者として免除を行う' (Apply for exemption as a holder of a recognized qualification from the Japan Sports Association), B: '免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う' (Apply for exemption as a holder of a certificate of completion for the exemption-adapted course common subjects), and C: 'その他免除理由' (Other exemption reasons). Options A and B are highlighted with blue boxes. The form fields for A include '資格名' (Qualification Name), '登録番号' (Registration Number), and '有効期限' (Validity Period).

A:別の公認スポーツ指導者資格を保有している(認定されている)方

→ チェック部分をクリックし、保有資格名、登録番号、有効期限を入力してください。※添付書類(認定証等の提出)は不要です。

B:免除適応コース共通科目修了証明書取得者

→ チェック部分をクリックしてください。 → 「添付書類」欄へ

②講習会に申し込む（免除の実施、専門科目免除の場合）

専門科目の免除内容を入力

申請内容(保有資格や書類等)によって選択する項目が異なります。
専門科目の免除を行わない場合は「しない」にチェックを入れてください。

A:免除対象となる資格を保有している方

- チェック部分をクリックし、保有資格の正式名称を入力してください。
- 「添付書類」欄へ

B:その他の免除理由に該当する方

- チェック部分をクリックし、具体的な免除理由を入力してください。
- 「添付書類」欄へ

※ 免除対象資格等は、以下のURLに資格ごとのPDFファイルにて公開しています。
各資格・競技の「専門科目」欄をご覧ください。

https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid58.html#coach_cul

②講習会に申し込む（免除の実施、証明書類等の添付）

「添付書類」欄の「追加」をクリック

「ファイルを選択」をクリック

パソコン・スマートフォンの中から証明書類等のファイルを選択

※ 申請内容を証明する書類(証明書や登録証等)を撮影またはスキャンし、デジタルファイルとして保存し、当該ファイルを選択してください。

※ 書類が2つ以上必要な場合は、さらに「追加」をクリックし、同様に該当の画像を選択してください

「確認」をクリック

②講習会に申し込む (免除の実施、添付書類完了後)

添付書類の添付後、画面をスクロールし「スポーツ指導者の活動に関する調査」に進む

免除申請

免除の実施 する しない

しない

日本スポーツ協会公認資格有資格者として免除を行う

共通科目

資格名

登録番号

有効期限 / /

免除適応コース共通科目完了証明書取得者として免除を行う

その他免除理由

専門科目

しない

免除対象資格により、免除を行う

資格名

その他免除理由

添付書類

添付書類

免除申請 + 添付書類完了後

スクロール

スポーツ指導者の活動に関する調査

※本アンケートでの「スポーツ指導」はスポーツの技術指導に加え、以下のような活動も含まれます。
・アスリートの治療・リハビリテーションなど (スポーツドクター、アスレティックトレーナー)
・地域スポーツクラブの運営など (クラブマネージャー、アシスタントマネージャー)

あてはまるものすべてにチェックしてください。

1.自身の資質向上のため

2.社会的認知を得るため

3.周りの人からの薦めで

4.競技団体の薦めで

5.大会出場に必要なため

6.指導対象者に認めてもらうため

7.将来のスポーツ指導のため

8.その他

Q1. あなたが講習会を受講する理由は何ですか。

上記1.~8.の中で本講習会受講の最大の理由を1つ選び、その項目の番号をお答え下さい。

最大の理由

あてはまるもの1つにチェックしてください。

A.行った

B.行っていない (過去1年態には行っていない)

C.行っていない (これまで指導を行った経験がない)

Q2. 過去1年間に少なくとも1回以上、スポーツ指導を行いましたか。

※本講習会受講に際し取得した個人情報、プライバシー保護に十分配慮致します。またご回答いただきました回答は個人が特定されないよう、個人を特定するための番号を付すことはいしません。

個人情報取り扱いについて <http://www.japan-sport>

全て入力後、「確認」をクリック

②講習会に申し込む (申込完了)

画面をスクロールし、申込内容に誤りがないか確認

確認後「登録」をクリックし、申込完了

公認陸上競技コーチ1 (JAAFジュニアコーチ) 養成講習会 令和2年度公認陸上競技コーチ1 養成講習会申込確認

講習会名	公認陸上競技コーチ1 (JAAFジュニアコーチ) 養成講習会
資格名	陸上競技コーチ1
説明文	公認陸上競技コーチ1資格取得のための養成講習会です。 ●JAAFジュニアコーチ専門科目完了証を所持の方は、最下段の「共通科目」のみ受講希望をお申込ください。 ※募集していない期間は、講習会開催は表示されません。 ※申込の際に、「認証コード」が表示される場合は、実施団体にお問合せください。なお、最下段の「共通科目」のみ受講希望へお申込の方の認証コードは、お住まいの都道府県名をローマ字入力いただけますと解凍できます。 例) 北海道 Thokkaido
添付資料	
開催名	令和2年度公認陸上競技コーチ1養成講習会
申込開始日	2020/01/01
申込終了日	2020/01/24
主催団体	公益財団法人日本スポーツ協会
説明文	実施団体にて確認下さい。
添付資料	

対象科目

対象科目	共通科目1
	陸上競技指導者専門科目

金額

共通科目1受講料 (専門科目は別請求書发出いくたさい)	22,000円
共通科目1受講 (専門科目は別請求書发出いくたさい)	0円

会場・日程

会場セット名	会場名	日程	備考

スクロール

添付書類

添付書類

スポーツ指導者の活動に関する調査

Q1. あなたが講習会を受講する理由は何ですか。 その他の理由:

最大の理由: 1.自身の資質向上のため

Q2. 過去1年間に少なくとも1回以上、スポーツ指導を行いましたか。 A.行った

Q3. 「現在の指導経験」についてお答えください。

指導場所	1. 公共の施設
指導領域	1. 地域スポーツ (少年団・総合型地域スポーツクラブを含む)
指導対象 (世代等)	1. ~幼児
	1. 男性
指導対象 (レベル)	1. 初心者

Q4. 「今後の指導場所・領域で活動したいか」についてお答えください。

指導場所	1. 公共の施設
指導領域	1. 地域スポーツ (少年団・総合型地域スポーツクラブを含む)
指導対象 (世代等)	1. ~幼児
指導対象 (性別)	1. 男性

全て確認後、「登録」をクリック

②講習会に申し込む（申込完了後、承認の場合）

- 申込が完了するとメールが送信され、トップページに申込情報が掲載されます。
- 実施団体及び日本スポーツ協会が確認し、問題なければ「承認済」となり、メールが届きます。
※申し込みから承認まで1カ月程度お時間いただく場合があります。
- 受講料の徴収については、実施団体から連絡があります。
※ここでは共通科目ならびに専門科目受講料の支払いは実施団体にお支払いください。

承認されると「承認済」と表示されます。

②講習会に申し込む（申請完了後、差し戻しの場合）

- 申請内容に修正の必要がある場合は、日本スポーツ協会からメールで連絡がありますので、内容をご確認の上、再申請してください。

修正の必要があれば「本人への差し戻し」と表示されます。差し戻しの内容を確認する場合、「講習会名」をクリックします。

連絡事項

ステータス	本人への差し戻し
連絡事項	例：共通科目Ⅰの免除書類を添付してください。

公認陸上競技コーチ1（JAAFジュニアコーチ）養成講習会 令和2年度公認陸上競技コーチ1

差し戻し内容を確認し、画面最下部の「編集」をクリックし、再申請を行います。

資格名	陸上競技コーチ1
実施団体	公認陸上競技コーチ1養成講習会

<メモ>

A large, empty rounded rectangular box with a thin black border, intended for taking notes. The box is vertically oriented and occupies most of the page below the header.

<メモ>

A large, empty rounded rectangular box with a thin black border, intended for taking notes. The box is vertically oriented and occupies most of the page below the header.

スポーツと、望む未来へ。

スポーツは、自ら進んで楽しむものであり、
幸福の追求と健康で文化的な生活に欠かすことができない。
人類共通の文化であり、新しいライフスタイルを創造し、
フェアプレー精神で平和と友好に満ちた世界を築く。
私たち日本スポーツ協会は、
スポーツがあらゆる人々に一切の差別、格差なく享受され、
誰もが望む社会の実現に貢献していくことを目指し、支えます。
スポーツを愛するすべての人とともに。



公益財団法人

日本スポーツ協会

次は私たちの時代 誓う、フェアプレイ



森山真稔 (26 歳 フライングディスク)



池田春子 (22 歳 水泳)



山内康輔 (21 歳 バレーボール)



三木萌子 (21 歳 サッカー)



小山滉平 (20 歳 ローラースケート)



中島理沙 (21 歳 なぎなた)

「フェアプレー」って、空気のように当たり前のようで、改めて考えてみると、わかっていないものかも…
 そんなフェアプレーを、日本スポーツ協会は考え続け、さまざまな取組を行っています。
 日本の未来を担う若者がフェアプレーをとことん考える「フェアプレイ会議」もそのひとつ。
 フェアプレーを考えている日本スポーツ協会も、スポーツを楽しむ皆さんにとっては
 空気のような存在なのかもしれません。
 それでも、日本スポーツ協会はあなたのスポーツを確かにサポートしています。
 あなたのフェアプレイ宣言で、ともに望む未来へ。



公益財団法人

日本スポーツ協会

WEB でフェアプレイ宣言募集中

フェアプレイ宣言

検索

わたしたちは、「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを応援しています。



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LAWSON

LOTTE

セレスポ



日本文化出版

